

令和4年度(2022年度)決算の概要

※文中及び図表中の数値については、万円未満四捨五入による端数調整を行っているため、合計値等と合致しない場合があります。

1 一般会計・特別会計の決算額の前年度比較

(1) 歳入

| 会 計 | | 歳入 | | | |
|---------|----------------|---------------|---------------|--------------|-------|
| | | 2022年度 | 2021年度 | 増減額 | 増減率 |
| 一 般 会 計 | | 1,854億8,244万円 | 2,050億8,196万円 | △195億9,952万円 | △9.6% |
| 特別会計 | 国民健康保険事業会計 | 427億7,877万円 | 425億9,587万円 | 1億8,290万円 | 0.4% |
| | 介護保険事業会計 | 378億1,066万円 | 369億7,001万円 | 8億4,065万円 | 2.3% |
| | 後期高齢者医療事業会計 | 130億1,243万円 | 118億4,287万円 | 11億6,956万円 | 9.9% |
| | 鶴川駅南土地区画整理事業会計 | 1億4,642万円 | 1億885万円 | 3,757万円 | 34.5% |
| | 小 計 | 937億4,828万円 | 915億1,760万円 | 22億3,068万円 | 2.4% |
| 合 計 | | 2,792億3,073万円 | 2,965億9,956万円 | △173億6,883万円 | △5.9% |

(2) 歳出

| 会 計 | | 歳出 | | | |
|---------|----------------|---------------|---------------|--------------|--------|
| | | 2022年度 | 2021年度 | 増減額 | 増減率 |
| 一 般 会 計 | | 1,746億8,454万円 | 1,958億9,614万円 | △212億1,160万円 | △10.8% |
| 特別会計 | 国民健康保険事業会計 | 422億8,220万円 | 415億6,352万円 | 7億1,868万円 | 1.7% |
| | 介護保険事業会計 | 366億1,975万円 | 356億314万円 | 10億1,661万円 | 2.9% |
| | 後期高齢者医療事業会計 | 128億6,966万円 | 117億4,126万円 | 11億2,840万円 | 9.6% |
| | 鶴川駅南土地区画整理事業会計 | 1億4,262万円 | 1億515万円 | 3,747万円 | 35.6% |
| | 小 計 | 919億1,423万円 | 890億1,307万円 | 29億116万円 | 3.3% |
| 合 計 | | 2,665億9,877万円 | 2,849億921万円 | △183億1,044万円 | △6.4% |

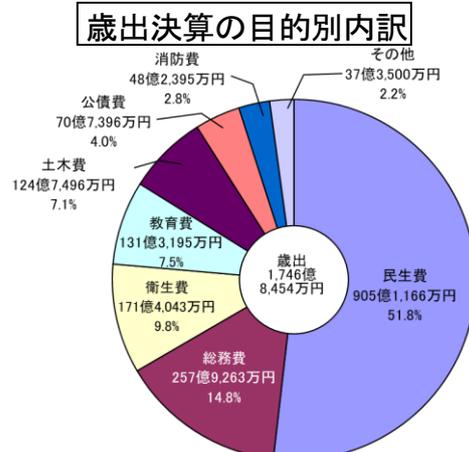
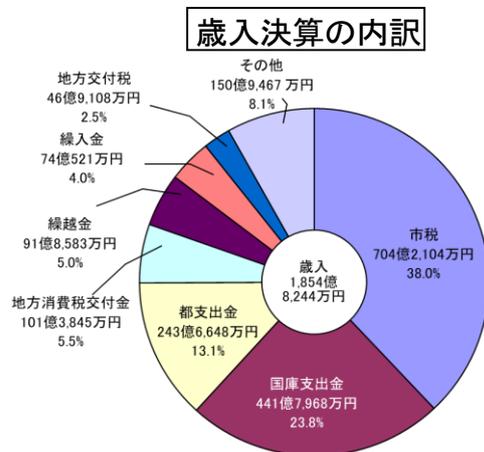
2 一般会計決算の概要

(1) 全体

歳入総額は対前年度比 195 億 9,952 万円 (9.6%) の減となった。

歳出総額は対前年度比 212 億 1,160 万円 (10.8%) の減となった。

歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支額の 107 億 9,791 万円から、翌年度へ繰り越すべき財源 29 億 5,455 万円を除いた実質収支額は 78 億 4,336 万円となり、対前年度比 2 億 9,708 万円の減となった。



(2) 歳入の主な増減

| 款 | | 2022年度 | 2021年度 | 増減額 | 増減率 |
|-----|-------|-------------|-------------|--------------|--------|
| 増要因 | 繰越金 | 91億8,583万円 | 59億4,019万円 | 32億4,564万円 | 54.6% |
| | 繰入金 | 74億521万円 | 57億4,029万円 | 16億6,493万円 | 29.0% |
| | 市税 | 704億2,104万円 | 687億8,620万円 | 16億3,484万円 | 2.4% |
| 減要因 | 市債 | 35億6,900万円 | 165億3,505万円 | △129億6,605万円 | △78.4% |
| | 国庫支出金 | 441億7,968万円 | 569億4,231万円 | △127億6,263万円 | △22.4% |
| | 諸収入 | 15億2,768万円 | 22億2,989万円 | △7億220万円 | △31.5% |

増要因としては、繰越金が前年度繰越金の増加により 32 億 4,564 万円の増、繰入金が財政調整基金繰入金などの増加により 16 億 6,493 万円の増となった。また、市税については、個人市民税で 7 億 6,021 万円 (2.5%) の増、固定資産税で 3 億 6,551 万円 (1.4%) の増、法人市民税で 2 億 6,023 万円 (8.4%) の増となり、市税全体で 16 億 3,484 万円の増となった。

減要因としては、市債が 2021 年度の MBEC (町田市バイオエネルギーセンター) 完成に伴う熱回収施設整備事業債の減少などにより 129 億 6,605 万円の減、国庫支出金が「子育て世帯臨時特別給付金給付事業」の終了などにより 127 億 6,263 万円の減、諸収入が公立学校体育施設空調設備支援事業補助金の減少などにより、7 億 220 万円の減となった。

(3) 歳出の主な増減

| 款 | | 2022年度 | 2021年度 | 増減額 | 増減率 |
|-----|-----|-------------|-------------|--------------|--------|
| 増要因 | 総務費 | 257億9,263万円 | 213億3,538万円 | 44億5,725万円 | 20.9% |
| | 商工費 | 27億4,278万円 | 20億1,451万円 | 7億2,827万円 | 36.2% |
| | 消防費 | 48億2,394万円 | 47億8,483万円 | 3,911万円 | 0.8% |
| 減要因 | 衛生費 | 171億4,043万円 | 314億7,353万円 | △143億3,310万円 | △45.5% |
| | 教育費 | 131億3,195万円 | 194億5,007万円 | △63億1,812万円 | △32.5% |
| | 公債費 | 70億7,396万円 | 105億7,496万円 | △35億100万円 | △33.1% |

増要因としては、総務費が財政調整基金などの増加により 44 億 5,725 万円の増、商工費がプレミアムポイント付与事業の増加などにより 7 億 2,827 万円の増となった。

減要因としては、衛生費が循環型施設整備事業費の減少により 143 億 3,310 万円の減、教育費が 2021 年度に町田第一中学校改築事業や小・中学校体育館空調整備事業が終了したことなどにより 63 億 1,812 万円の減、公債費が市庁舎借換債の減少などにより 35 億 100 万円の減となった。

3 普通会計における財政指標

※普通会計とは、総務省の地方財政状況調査に基づく会計区分

- ・ 財政力指数 (3 年平均) は、0.943 で前年度を 0.01 ポイント下回った。
- ・ 公債費負担比率は、6.4% で前年度を 0.4 ポイント下回り、適正な水準を維持している。なお、財政健全化判断比率の 4 指標のうち、実質公債費比率は、1.0% で前年度を 0.1 ポイント上回った。
- ・ 経常収支比率は、91.2% で前年度を 4.5 ポイント上回った。これは、光熱水費やごみ収集・処分等委託料などの物件費の増加や、障がい者自立支援給付費などの扶助費の増加などによる。